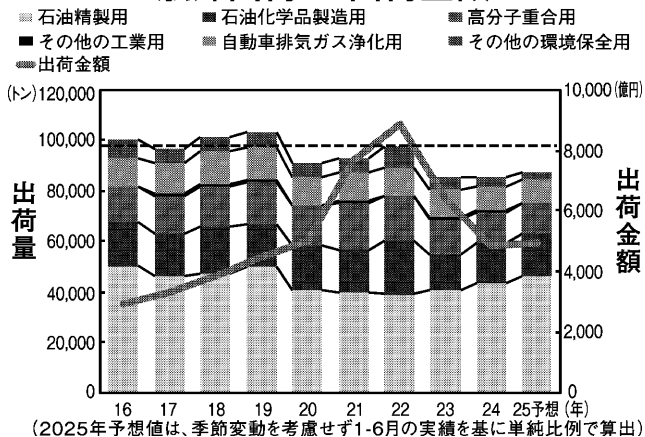


脱炭素・循環型社会 構築

触媒産業

触媒出荷量・出荷金額

明るい未来へ
化学で挑戦

エヌ・イー ケムキャット株式会社

www.ne-chemcat.co.jp

N.E. CHEMCAT
Excite the Imagination

このように、24年の要である。国内産業は特に触媒と関わりの深い自動車や化学を中心とした基幹製造業が低迷し、国内産業全体としても活力を欠いた。このような状況下での国内触媒工業は、グラフに示す通り、出荷量がほぼ前年並みに推移し、5年連続で10万トンを下回る結果となった。出荷金額は前年比25%減と大きく落ち込んだが、金額は貴金属やレアメタルの市況変動に大きく左右される点に留意が必要である。一方、中長期的な展

CO₂再資源化にも貢献
10万トンを厳しく

層拡大する。カーボンニュートラルの実現や循環型社会の構築に向け、エネルギー転換やCO₂再資源化などの新分野で触媒技術は不可欠とされている。この状況下での国内触媒工業は、グラフに示す通り、出荷量がほぼ前年並みに推移し、5年連続で10万トンを下回る結果となった。出荷金額は前年比25%減と大きく落ち込んだが、金額は貴金属やレアメタルの市況変動に大きく左右される点に留意が必要である。一方、中長期的な展

触媒工業協会

事務局長

伊藤 宏行

ごあいさつ

触媒工業協会 会長 遠藤 晋

工業協会 60周年



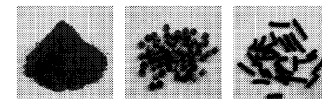
当協会が発足してから今年で60周年を迎えることができました。現在に至る触媒業界の発展は会員各社のみならず、政府、学製品を製造するための触媒についても国産化が求められ、日本でも触媒製造が本格的に始まりました。以来、さまざまなニーズに

60年を振り返り、触媒業界のこれまでの歩みを端的に言い表すとすれば、「社会の変化に並び、その時々求められる触媒をタイムリーに供給してきた」に尽きます。60年にわたり、時代の変遷に合わせてさまざまな分野に触媒を提

触媒、タイムリーに供給

供することで、人々の豊かで安心・安全な社会の実現に貢献してまいりました。

- 脱硝触媒 (NOx分解触媒)
- ダイオキシン分解触媒
- ニッケル触媒
- 銅系触媒
- アンチモンフリーポリエステル重合触媒
- チタニア触媒および担体
- 各種触媒の受託生産



触媒でお悩みないですか？

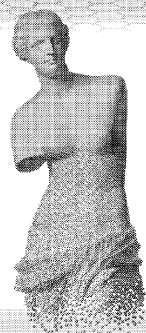
オーダーメイドや受託生産など、貴社ご要望に全力をもってお応えします



堺化学工業株式会社

機能材営業部触媒営業課 東京:03-5823-3726 大阪:072-223-4155
E-Mail: sales-t@sakai-chem.co.jp

独自の超微粒子調製技術を持つ、日揮触媒化成。
“微は、美”をモットーに、世界中のお客様へ、
先進のナノテクノロジーと多彩な機能材料をご提供しています。



微は、美。

日揮触媒化成株式会社

JGC Catalysts and Chemicals Ltd.

本社 〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア東館16F
TEL: 044-556-9137 (総務部) FAX: 044-556-9127日揮「GIV-7」
JGC C&C

主な製品

1. 石油精製触媒事業
FCC触媒、水素化プロセス用(精製・処理・分解)触媒、ゼオライト、アモルファスシリカアルミナ
2. ケミカル・環境保全触媒事業
石油化学用触媒、水素化用触媒、ガス変性用触媒、触媒担体、排煙脱硝触媒、VOC吸着・分解触媒、色素増感型太陽電池材料、燃料電池用触媒
3. ファイン事業
情報・電子材料、光学材料、化粧品材料、生活関連材料、コロイド材料

https://www.jgccc.com

一般社団法人 触媒工業協会

CATALYST MANUFACTURERS ASSOCIATION (JAPAN)

会長 遠藤 晋
副会長 伊藤 弘治
副会長 小酒井 康文東京都千代田区岩本町1-4-2
〒101-0032 (H・Iビル)
電話 (03) 5687-5721 番
FAX (03) 5687-5722 番

URL https://cmaj.jp/